

Agricultural Products

豊かな自然の中で自慢の一品を育てる

Cultivating specialty products in a rich natural environment

知多市では、一年中温暖な気候を生かし、野菜や果物、花きなどの生産が行われています。

知多ペコロスやフキをはじめ、生産方法にこだわった原木シイタケなど、

知多半島の豊かな自然の中で育てられた農産物が注目されています。

Vegetables, fruits, and flowers are produced in Chita City, taking advantage of the mild climate all year round.

Grown in the Peninsula's rich natural environment with special production techniques,

Chita's agricultural products such as the Chita Pecos (Petit Onion) , giant butterbur, and log shiitake mushrooms are gaining popularity.

直径3〜4センチの可愛い見たい目

知多ペコロス

Chita Pecos (Petit Onion)

高級食材として使われる
知多市の特産品



生産者
こんどう ゆか
近藤 由佳さん

知多ペコロスは、直径3〜4センチ程度の甘みが強いタマネギで正統時代から生産が始まりました。昭和50〜60年頃、知多市は日本一の生産量を誇っていました。私は新聞記者をしていましたが結婚し、子どもと向き合う時間がほしくて退社。そして、以前から興味があったペコロス農家になりました。

知多ペコロスは可愛い見たい目で愛着が持てます。また、一つひとつが小さくて軽いので他の作物と比べ収穫の負担が少なく、女性にも向いていると思います。今まで関東の市場にほとんどを出荷していたため、皆さんに知多ペコロスを味わってもらえる機会がありませんでしたが、近年、市が進めるブランド化事業や、ふるさと納税の返礼品にも選ばれ、おいしさを知ったリピーターが増えていると感じています。今後もこの知多ペコロスのおいしさを日本全国に届けることができるよう保存方法を研究するなど知多ペコロスと向き合っていきます。

愛知県産が全国流通の約40%を誇る

フキ

Giant butterbur

徹底した温度管理による
みずみずしさと香り



生産者
たけうち のぶひろ
竹内 延宏さん

フキは日本原産で北海道から沖縄まで全国の野山に古くから自生しているキク科の多年草植物です。現在全国で栽培されているフキは、ほとんどが知多半島で生み出された愛知早生フキです。みずみずしく、やわらかい食感と香りが特徴で、特に春採れのフキはさらにやわらかく香りも良いため、全国的に人気を集めています。愛知県は出荷量が全国1位で私たちの自慢のひとつです。

農家は頑張った分だけ出荷量が増え、成果となって返ってくるので、そこにやりがいを感じています。

栽培に適した土地である知多市の魅力や、愛着の持てるまちであることを伝えていきたいです。

近年、農業に対する行政の理解が深まり、補助制度が充実してきているので、もっともっと若い就農者を増やす活動もしていきたいと思っています。

原木栽培により育つ、“肉厚・美味”

シイタケ

Shiitake mushrooms

全国から求められる
自慢のシイタケ



生産者
ひらまつ ひでき
平松 栄毅さん

うれしいことに全国の高級料亭、フレンチレストラン、市場で好評を獲得しているうちのシイタケ。原木栽培、それも竹林で行うことにこだわり、さらに手間暇をかけた露地栽培（冬の寒い期間に袋を被せる）により、他にはない大きさ、肉厚さ、旨さを実現しました。

約30年、知多市で生産を続けてきましたが、冬でも温暖な気候はシイタケ栽培に大きな恩恵を与えてくれています。

シイタケの魅力、露地栽培の素晴らしさがもっともっと世に広まるよう、全国にシイタケを届けていきたいです。

知多の温暖さが生む甘い

イチゴ

Strawberries

子育てを機に地元へ、
さらにイチゴ農家へ



生産者
にしお ともみ
西尾 知美さん

元々、家庭菜園は趣味でやっていましたが、結婚、出産を機に地元である知多市へ戻り、一念発起してなりたかった農家に。作物を育てることに興味があり、自分も子どもも好きなイチゴに挑戦してみようと約3年、ようやく求めている甘いイチゴになり、近くの常連さんを中心に口コミで少しずつお客様も増えてきました。

知多市は住みやすいまちで、地元なのでホッとします。名古屋にも住んでいましたが、いつかは知多市に戻りたいと思っていたので、今は念願の農家生活もできて充実しています。理想の甘いイチゴを追い求めて、今日も苗と向き合っています。

凜とした美しさに惹かれる

キク

Chrysanthemums

花を贈る・飾る習慣を
もっともっと広めたい



生産者
さとう まさひろ
佐藤 将大さん

全国一の生産地である愛知県で、キク農家の3代目として、「年中ベストなものを」という思いで毎日、キクと向き合っています。大切にしているのは「植物の顔を見る」こと。表情を確認して水と日照量に気を付け、ボリュームのあるキクを目指しています。

温暖な知多市の気候は、植物の栽培にも適しており、また、名古屋にも近いので住みやすいまちだと感じています。

自分自身まだまだ成長途中ですが、キクを育てることも、経営に関することも「父親よりうまくできるようになりたい」と思っています。